

令和3年度 埼玉県NPO活動サポート事業 分野指定枠・みどりと川の再生

助成事業

熊井の森・里山の味覚満喫食育事業

助成団体

NPO法人はとやま環境フォーラム

事業内容

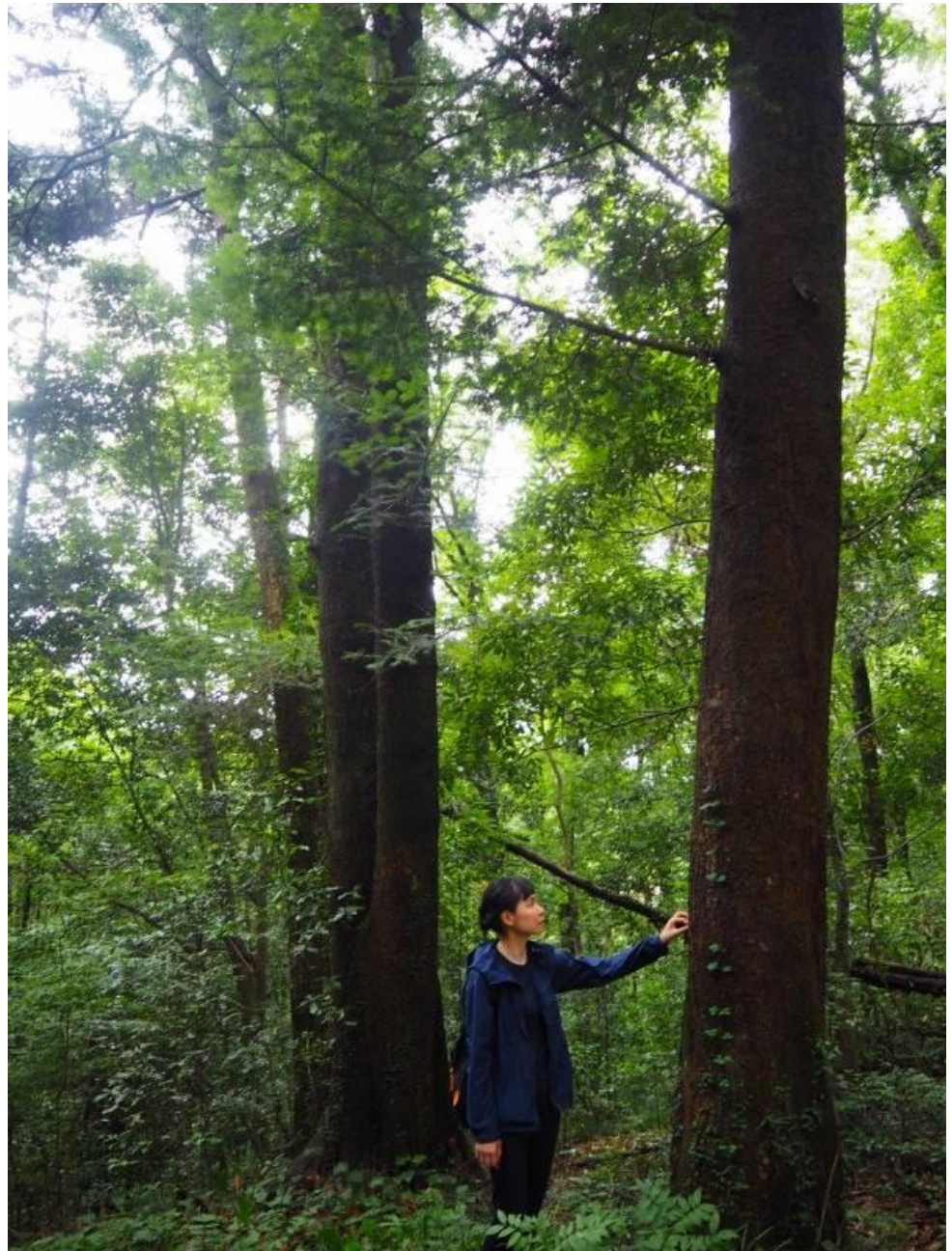
■鳩山町北部地区の里山「熊井の森」とその周辺をフィールドにして、熊井の森での「自然観察会」と熊井の森周辺の果樹園(柿・芋・柚)での収穫体験を組み合わせ、地元の食材を味わいながら、生産者自身から食材の特徴や育て方、食材にちなむ地域の子どもたちの暮らしぶりなどのガイダンスを受けるといふ、丸1日で4つのイベントを体験できる「食育・里山エコツアー事業」です。

■「味覚満喫」ツアー参加者には、「食育テキスト」を配布。また、参加者自身が撮影した体験記録写真等で、「熊井の森・味覚満喫1日ツアー」写真展を開催しました。

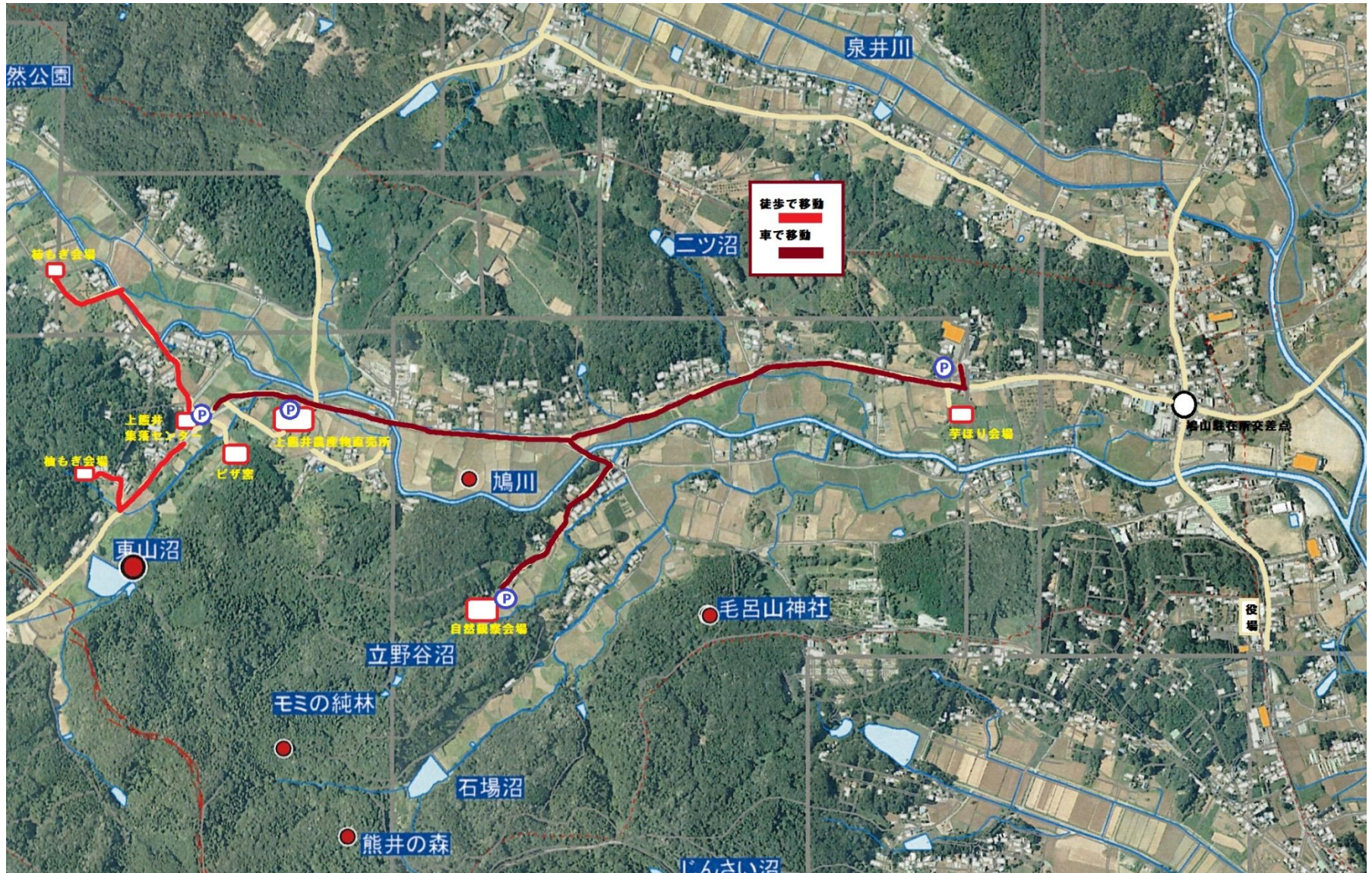


■熊井の森は、関東では数少ない特定植物群指定「モミ群落」があり、トウキョウサンショウウオ、オオタカ、サシバ、ミゾゴイなど絶滅危惧種が多数生息する生物多様性に優れた貴重な里山です。

■熊井の森は、鳩山町北部地区の元ゴルフ場開発予定地。現在、熊井の森(約100ha)は元の地権者に返還され、内5分の1は町有地。当団体は1.4haほどをトラスト地として所有しています。



熊井の森 里山の味覚満喫1日ラリーの4会場



令和3年10月3日(日)集合会場➡①芋ほり ②観察会 ③柿もぎ ④柚もぎ

参加者65人 満足度10段階で8

- 柿もぎ
- 芋ほり
- 柚もぎ
- 自然観察

ユズ生産者の説明(当初、栗拾いを予定していたが、シーズンオフとなり、急きょ、ユズとミカン狩りに変更)



柿の果樹園農家が柿の種類などを説明。農繁休校で稲刈りの手伝い作業の合間に、おやつに柿を食べた思い出を語っていただいた

事業の成果

- 1 里山と周辺果樹園の魅力を再認識
- 2 里山エコツアーの集客力を実証
- 3 里山保全と活用の輪が広がった

今後に向けて

- 1 里山エコツアー企画の充実
- 2 地元の地域活性化活動との連携強化
- 3 財政的自立と事業継続の取り組み